

東京で弁護士をされる皆さまへ

第二東京弁護士会に入会しませんか!

二弁

東京には弁護士会が3つあり、どこに入会するか選ぶことができます。事務所の先輩と同じ弁護士会にしないといけないものでもありません。二弁は元気で魅力ある弁護士会です!皆さまの入会をお待ちしています。

魅力その1

若手支援・負担軽減に全力で取り組んでいます。

二弁では、若手の一部会費の免除や、恒常的な会費減額等、若手の負担軽減のための取組みを他会に先駆けて実施してきました。新規登録会員向けのクラス別研修制度や、経験豊富な弁護士に相談できる指導担当弁護士制度、若手の交流・研鑽・相談の場であるNIBEN若手フォーラムの設置、はなさき記念館での事務所スペース提供等、手厚い支援を行っています。

魅力その2

フレンドリーでアットホームな雰囲気。

修習期に関係なく自由に発言できる、風通しがよくアットホームな雰囲気の弁護士会です。各委員会では若手の意見も積極的に取り入れた活動を行っており、興味のある分野で尊敬できる先輩弁護士との出会いもあります。AI、リーガルテックの起業など先端業務を行う会員もいますし、インハウス、女性が多いなどダイバーシティも進んでいます。「魁(ミカド)の二弁」をモットーに進んでいます。

若手会員に聞いてみた!!

miNiBenアプリなどデジタル化を促進!

業務支援アプリ「miNiBen」・Skypeでの委員会参加・各種書類のペーパーレス化などデジタル化が進んでおり、エコ意識が高く、業務効率化を重視している会だと感じています。

研修制度や勉強会が充実!

若手のための委員会が改正民法の勉強会をしています。自分もリポーターをつとめ、一層理解が深まりました。インターネット・IT問題、独禁法、知的財産、外国人問題、法廷弁護技術、民事一般など…業務に直結する研修修修も多く、費用はほとんど無料です。

仕事と育児の両立を応援!

育児中は、産前とは、働き方や時間が変わるため、育児期間中の会費免除(他会より長い1年間)など、経済的負担を減らす制度があり助かります。子どもとの時間を大切にしながら、興味のある業務分野や社会活動を諦めない上で、大きな後押しとなっています。

谷間世代の負担軽減措置!

いわゆる谷間世代の負担軽減措置として、月額会費2000円減額とともに、すでに支払済みの会館特別会費相当額を支援金として支給する措置がとられました。65期の私の場合、支援金は42万円でした。二弁が若手の現状を理解して率先して取組みを進めてくれていることを実感しました。

国際業務の支援も充実!

渉外事務所に所属しなくても、町弁だって、国際業務を学べるのが二弁です!二弁から渡航費・参加費の補助を受けて出席した国際会議で知見も広がりました。二弁独自の海外留学支援制度、インバウンド案件紹介制度やその他のための研修も用意されています。

71期 永屋遼会員

64期 松村英樹会員

65期 堀岡咲子会員

60期 鈴木里佳会員

66期 森田裕子会員

第二東京弁護士会
DAINI TOKYO BAR ASSOCIATION

入会の申し込みはコチラのQRコードから!

<http://niben.jp/staff/admission/entry72.html>

